

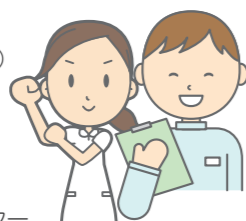
北野病院からのお知らせ

腎臓病教室のお知らせ

腎臓病を知っていただくために腎臓病教室を開催します。ご家族の方も一緒にご参加ください。なお、内容は変更する場合がございますので、予めご了承いただきますようお願いいたします。

◇腎臓病の薬について
利用できる福祉制度
日にち／平成28年8月23日(火)
担当者／薬剤師・医療ソーシャルワーカー

◇腎臓病について
慢性腎臓病とその治療について
日にち／平成28年10月25日(火)
担当者／医師



- 時間：14:30～15:45
- 場所：きたのホール
- お問い合わせ：血液浄化センター
TEL.06-6312-1251

無料でご参加いただけます。また、事前のお申込なども必要ありませんので、お気軽にお越しください。

救急講習会のお知らせ

救急車が来る前のAEDと心肺蘇生がポイントです!

救急部看護師による胸骨圧迫・AEDなど心肺蘇生法の講習会です。実際に成人・小児の人形を使って胸骨圧迫・AEDの講習を行います。

- 日時:奇数月(5・7・9・11・1・3月)第2金曜日 10:00～
- 場所:北野病院 5階 第6会議室

開催日程		場所
平成28年	5月13日(金)	第6会議室 (北野病院5階)
	7月8日(金)	
	9月9日(金)	
	11月11日(金)	
平成29年	1月13日(金)	
	3月10日(金)	

■お申込み (TEL)06-6312-1221
北野病院 救急部(1階)へ直接、またはお電話での予約、もしくは当日10時に北野ホール前にお越しください。

もしもの時のために、ぜひご参加ください。無料でどなたでもご参加いただけます。お気軽にお越しください。
※お子様と一緒に受講も可能です。

車いす寄贈者 (平成28年5月)

【設置場所】主に7階東病棟
【氏名】丸山敏之様

医学研究募金寄附者一覧(平成28年4月～6月)

【法人】高齢者ネフローゼ症候群治療研究会様、【個人】工藤 三美様、櫻井 敏子様、公益財団法人大阪腎臓バンク様、木嶋 周子様、亀井 勝二様、医療法人創夢会様、匿名 12名様
匿名 18社様 (順不同)

5階プラナホールイベント

◇ふれあいサマーコンサート

日時／平成28年8月23日(火) 15:00開演
出演／天満中学校 吹奏倶楽部

◇越中おわら 風の盆

日時／平成28年9月8日(木) 15:00開演
出演／風の盆倶楽部・心連心

◇歌とダンスで綴る「ミュージカルレビュー」

日時／平成28年10月13日(木) 15:00開演
出演／谷 寿美・河野 駿介・ISPダンサーズ

無料でご参加いただけます。また、事前のお申込なども必要ありませんので、お気軽にお越しください。

3階 採血・採尿自動受付機の運用開始のお知らせ

受付待ち時間短縮のために、平成28年6月18日(土)より自動受付機を導入致しました。自動受付機に診察券を入れていただきますと、採血のある方は「採血整理券」、採尿のある方は「尿コップ」が受付機より出てきます。受付機の使用法をご案内するために係員を配置しておりますので、ご不明な点がございましたら係員にお尋ねください。



職員による表紙写真の募集を開始しました。

本号より、表紙で使用する写真について職員からの募集を開始しました。季節ごとに撮影者の想いが詰まったさまざまな写真を掲載する予定としておりますので、楽しみに!

～撮影者からのコメント～

撮影者:放射線科(画像診断クリニック)係長 伊藤 寿夫
数年前、和歌山マリーナシティの近くで真夏に広がる広大な大空に浮かぶ雲、その雲の間から照りつける太陽の光を受け、キラキラと輝く、まっすぐに空とつながる美しい海に感動しながら撮影した1枚です。

患者様と北野病院をつなぐ連絡帳

きたの通信

No.57 2016. 夏号

公益財団法人 田附興風会 医学研究所
北野病院



特集

老眼とは 近視との違いから治療法まで
「老化による衰え、さまざまな症状について」

医療のコトバ これって何?

心房細動は近年増加している不整脈です。

かんごホットToday

きたのメディカルワンダーランド2016を開催します!

あなたのまちのホームドクター

中村診療所(京都府八幡市)

きたのトピックス

北野病院からのお知らせ

ご自由にお持ち帰りください

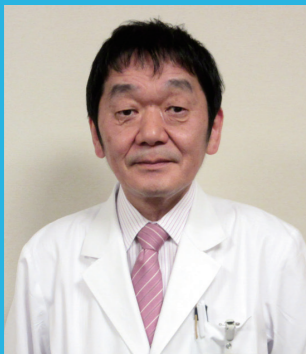


特集

老眼とは
近視との違いから
治療法まで

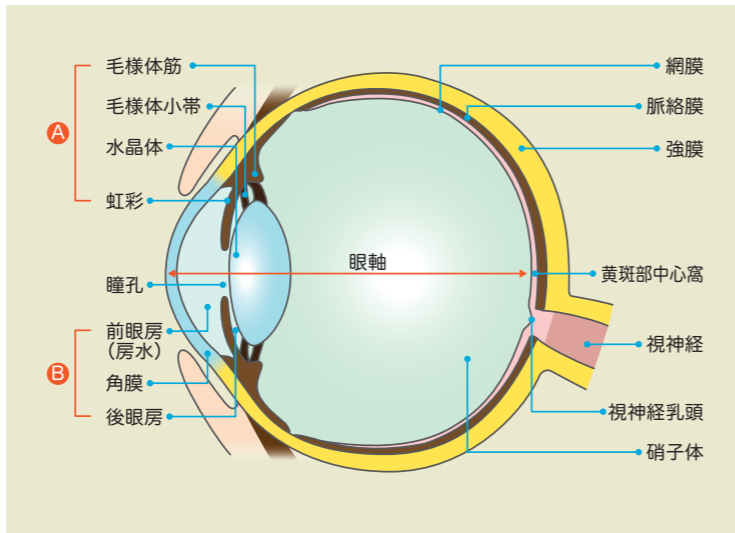
眼科 主任部長 齋藤伊三雄

「老化による衰え、
さまざまな症状
について」



齋藤主任部長

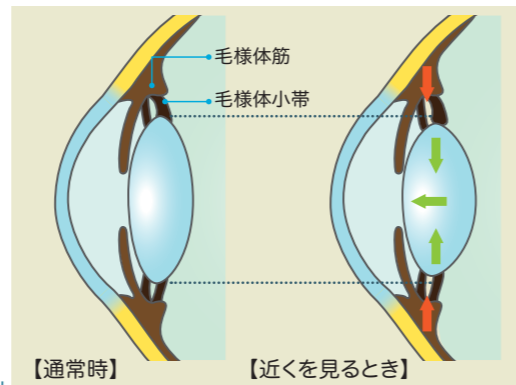
目は、外部から入った光が角膜と水晶体で屈折し、網膜に像を結ぶことで物を見ることができます。その構造はカメラに似ており、焦点をあわせる凸レンズの働きをしたり(図中B)、見ているものの距離に応じて水晶体の厚みを変化させ、ピントの調節をしたりします(図中A)。しかし、その機能は老化によって衰え、次第に近くのものが見えにくくなるほか、さまざまな症状がでできます。そこで、そのような症状がでた場合の対処法について、眼科 齋藤主任部長にお話を伺いました。



■図1: 右目の断面図 協同組合オールジャパンメガネチェーン 提供資料

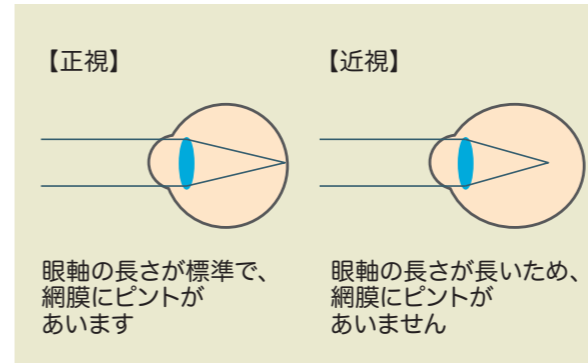
老視とは

私たちは、遠くや近くの物を見るとき、水晶体の周りを囲む毛様体筋という筋肉を収縮させ、水晶体の厚みを調節することで焦点を合わせています(図2)。



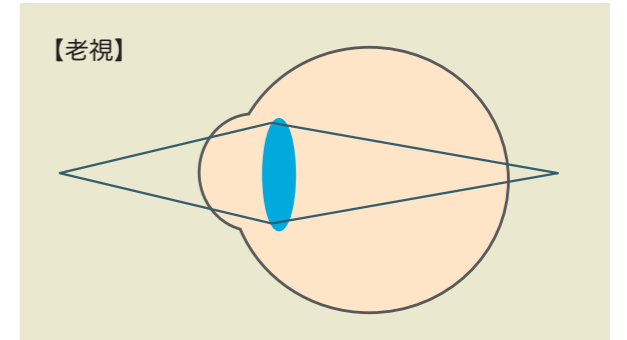
■図2: 屈折と調節のしくみ 協同組合オールジャパンメガネチェーン 提供資料

近視や遠視のない目の場合、眼軸(光の入口の角膜から像を結ぶ網膜までの距離)の長さは網膜に焦点が合うようになっていますが、近視の場合、目に入ってきた光が網膜まで届かずに、より手前で焦点が合ってしまう。このように、像を結ぶ位置が異なる状態を屈折異常といいます(図3)。



■図3: 正視と近視の眼軸 参天製薬株式会社 提供資料

これに対し、老視では、加齢に伴って水晶体の弾力性が損われるために、あるいは、毛様体筋の筋力が衰えて水晶体の厚みを復元する力が足りなくなるために、水晶体の調節の幅が狭くなります。これにより、近くの物が見えづらくなることから、老視は調節異常といわれます(図4)。発症時期は個人差がありますが、45歳前後を中心として30代から50代まで幅広い年代で加齢とともに必ず起こり徐々に進行していきます。初期症状としては、「暗いところで文字が見えづらい」「遠近のピントの切り替えに時間がかかる」などがあげられますが、進行すれば明るいところでも文字が見えづらくなります。また、目の疲れや肩こり、頭痛といった「眼精疲労」も現れます。老視は加齢に伴う現象ですから、それ自体は心配する必要のないものです。しかしながら、文字が見えづらいことをすべて老視だと思い込むことは危険です。もしかすると、「白内障」「加齢黄斑変性」「網膜剥離」「糖尿病網膜症」など大きな病気が潜んでいる可能性もあります。老視の症状が見られたら、一度は眼科を受診されることをお勧めします。



■図4: 老視の眼軸 参天製薬株式会社 提供資料

老視の治療法とは

老視の手術治療は、遠近両用の二焦点眼内レンズ以外は一般的なものではありません(手術治療の一部、もしくは全部は保険適応がありません)。そのため、治療の多くは老眼鏡により対応します。老眼鏡の種類は、大きくわけて「単焦点レンズ」と「多焦点レンズ」があります。老視以外に近視や遠視などがない場合には、「単焦点レンズ」で対応が可能です。

それに対し、「多焦点レンズ」は、レンズの上側で遠くを、下側で近くを見ることができるようになっており、老視のほかにも近視や遠視があってもひとつの眼鏡で見ることができます。遠くと近くが見えやすくなる「遠近両用眼鏡」、中間距離と近くが見えやすくなる「中近両用眼鏡」といった種類があり、自転車や運転される方は遠近両用眼鏡、パソコンなどデスクワークで使用されることが多い方には中近両用眼鏡といったように、それぞれの用途によって使い分けることが可能です。また、レンズの境目がなく、レンズの下へ行くに従って徐々に近くが見える度数になっていく「累進多焦点タイプ」の老眼鏡では、通常の眼鏡と見た目に大きな差がなく使用することもできます。ただし、多焦点レンズは、慣れるまでには多少時間がかかりますので、担当医とよくご相談のうえでお求めください。最後に、老視は加齢とともに進行しますので、老眼鏡をつくってから度数を合わせておかないと眼精疲労の原因となります。そのため、老眼鏡はつくったままにせず、定期的な検査を受け、自分に適したものを使用しましょう。



「ここ」がポイント!!

- 目が見えにくい原因には、老視だけでなくさまざまな病気が潜んでいる可能性があります。少しでも気にかかることがあれば、老視と思い込まずに、まずは眼科を受診しましょう。
- 老視は加齢とともに進行しますので、定期的に眼科で診察のうえ、自分に適した老眼鏡を使用しましょう。



小中学生を対象とした、 さまざまな医療の現場を体験できる 「医療体験ブース」に参加してみませんか？



平成27年11月にさまざまな職種が体験ブースを設け、小中高校生を対象に医療現場の職業体験を行いました。看護部はブース数が一番多く、①救急対応訓練(心臓マッサージなど)、②正しい手洗い体験(感染予防)、③白衣体験(看護師・医師)、④看護師体験(傷の手当・血圧測定・呼吸音を聴く)、⑤防護服体験、⑥採血体験(模型の腕を使用)、⑦人体図鑑の展示、⑧助産師のお仕事紹介などを行い、たくさん子どもさんたちに看護体験をしていただきました。その中でも、子どもサイズに仕立てた白衣体験が一番の人気でした。白衣を着て記念写真を撮る子どもさんたちがとても可愛くて、見ているお父さんやお母さんたちもとても嬉しそうでした。



また、ほかの職種とコラボレーションして行った手術室での手術体験や心電図装着体験は、どれも普段なかなか体験できないので、子どもさんたちだけでなく、お父さんやお母さんたちも楽しんでいらっしゃいました。これまでは5月に「看護の日」として看護部のイベントを行っていましたが、平成27年度に初めて病院全体のイベントとして、様々な職種の職業体験を行うことができました。とても好評でしたので、平成28年度も11月20日(日)に実施予定です。イベントを通して医療に関わりたいな、と思う子どもさんたちが増えればとてもうれしいことだと思います。

体験ブースは手術室・看護部・薬剤部・臨床工学部・放射線科・臨床検査部・リハビリテーションセンター・栄養部・事務部など、様々な職種が工夫をこらし企画しています。昨年参加された方も、されなかった方もぜひ、今年は参加してみませんか？



医療のコトバ

これって何？

聞いたことがあるような、ないような？
難しい医療用語などを
わかりやすく解説します！

心房細動ってご存知ですか？

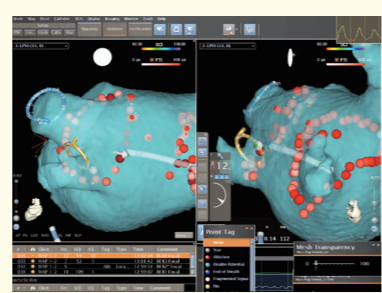
Answer

心房細動は高齢者に多く見られ、
高齢社会と共に、近年増加している不整脈です。

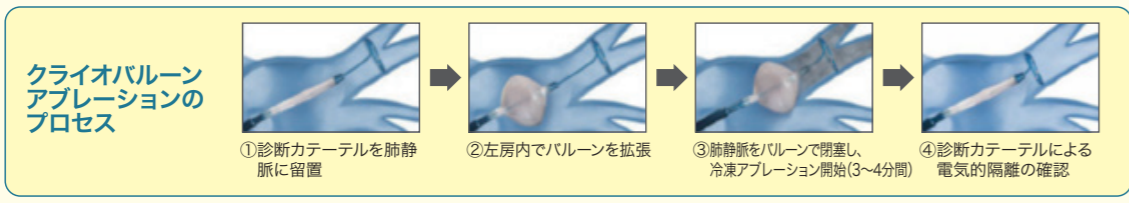
皆さんは、心房細動という不整脈をお聞きになったことがあるでしょうか？
この心房細動に罹患する患者様が增加している上に、心房細動と心不全は合併することが多く、合併すると互いに病状を悪化させますので、本邦における心臓病治療において、現在、心房細動は非常に大きな問題になっています。さらに、心房細動は、合併症として心房内血栓を起こす可能性があり、この血栓が心臓から流れていきますと、あらゆる臓器の動脈を詰めてしまいます。それが脳であれば脳梗塞を起こし、腸の血管であれば腸壊死を来します。加えて、心房細動は、自覚症状を伴わないこともよくあるため、知らないうちに病状が進行する非常に厄介で怖い病気と言えます。

幸い、心房細動の病理理解も進み、NOACと呼ばれる有効な血栓症予防薬が使用可能となりました。また、心房細動自体に対する根本的治療として、原因部位を熱焼灼するカテーテル・アブレーション(以下、アブレーション)もこの10年で大きく進歩しました。

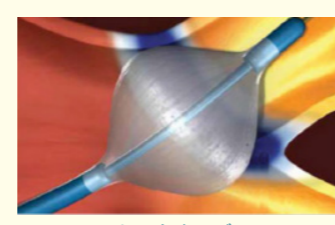
当院では、平成20年より、心房細動カテーテル・アブレーションに取り組み、延べ400例の心房細動の患者様にアブレーションを施行してきました。また、アブレーションをより効率よく安全に治療するために、最新機器を導入しております。平成26年に導入したカルト3システムでは、前もって撮影した心臓CT上で、手術中はカテーテルの位置が正確に三次元表示されます。さらに、熱焼灼の安全性と治療の有効性を決定するポイントであるカテーテル先端と心臓の治療部位の接触度合いを直接確認できるようになりました。



カルト3・アブレーションシステム



そして、平成28年2月に導入したクライオバルーンアブレーションは、冷却窒素ガスを充填したバルーンを治療部位に押し当て、冷凍凝固するもので、手術時間が短縮でき、再発が少ないうえに疼痛がほとんどないというメリットがあります。ただし、特定の部位しか治療できないため、熱焼灼との併用が必要となりますが、早期の心房細動に対してアブレーションを施行する際に有用になると考えております。



バルーンによる冷凍アブレーション

全ての心房細動に対してアブレーションをする必要はないため、心房細動と診断された場合には、適切な治療を選択して頂くため、少なくとも一度は不整脈を専門とする循環器医を受診されることをお勧めします。

文責：心臓センター 不整脈課 春名 徹也

かかりつけ医のススメ

「地域医療サービスセンター」では、「かかりつけ医」を探すと手伝いをしています。お気軽におたずねください。

あなたのまちのホームドクター



中村 肇(なかむら はじめ) 院長

医療法人 昭洋会 京都府 八幡市 中村診療所

【診療科目】内科、消化器科、呼吸器内科、糖尿病内科
リウマチ膠原病内科、整形外科、外科

地域の方が安心して暮らせるよう
診療だけでなく高齢の方の
デイケア、デイサービスなどの
サポートも行っています。

今回ご紹介する中村診療所は、昭和33年に前院長の中村昭先生が京都府八幡市で開業して以来、60年近く地域の医療を支えてきた信頼と歴史ある診療所です。大学病院や国内外の医学研究所、北野病院健診部などで医師・研究者として活躍してきた現院長の中村肇先生が2年前、この診療所を継承しました。

遠方の大きな病院に行かずとも様々な疾患の診療に対応できるように消化器外科を専門とする中村先生の外来だけでなく、呼吸器内科・リウマチ膠原病内科・糖尿病内科・整形外科の各科専門医を決まった曜日ごとに招き、専門外来を開いています。

「高齢の患者様もたくさんいらっしゃいますので、その患者様の病気だけではなく、生活全体を診ているというつもりで診療にあたっています。生活面で困っている方には、常駐のケアマネジャーに依頼し、必要に応じて介護保険の申請やデイケア、デイサービス、訪問看護の介介の手配などのサポートもしています」。通院が難しい患者様には午後からの在宅訪問診療も行っており、患者様のところへ毎日15~20件ほど診察に行きます。



併設のケアプランセンターには
ケアマネジャーが2人常駐

「微力ですが、近隣の病院・診療所などと連携をとりつつ、在宅訪問診療を中心に地域医療に貢献したい」。優しい笑顔で控え目にそう語る中村先生のあたたかい人柄に惹かれ、今日もたくさんの患者様が中村診療所を訪れます。



診療所外観

医療法人 昭洋会 中村診療所

〒614-8004
京都府八幡市八幡山柴17
TEL.075-981-0510
http://nakamura-med.com/



診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
13:00~16:00		○				
18:00~20:00	○			○		

※第2、第4木曜は16:00~18:00

●休診日：日曜・祝日・お盆(8/14~8/16)、
年末年始(12/29~1/3)



●アクセス：京阪本線「八幡市駅」から徒歩約7分

●就任のご挨拶



■専門領域
腎臓内科全般

腎臓病センター長 兼
腎臓内科 主任部長

塚本 達雄

この度、腎臓病センター長 兼腎臓内科主任部長を拝命致しました。4年前に北野病院から京都大学医学部腎臓内科へ異動いたしました。再度、北野病院へ復帰させていただくこととなりました。当センターは、腎臓および尿路に関連する疾患を中心に予防、診断、検査および治療に関して腎臓内科・泌尿器科が協力して行うことを目的に設立され、疾患によっては一方が主に担当する場合と双方が役割分担して担当場合があります。また、血液浄化センターを併設しており、腎臓および尿路疾患以外の疾患の治療にも取り組んでおります。何卒よろしく申し上げます。



■専門領域
泌尿器科全般

腎臓病副センター長 兼
泌尿器科 主任部長

岡田 卓也

この度、腎臓病副センター長 兼泌尿器科主任部長を拝命致しました。高齢の患者様の多い泌尿器科では、腹腔鏡手術や前立腺ポット手術、結石や前立腺肥大症に対するレーザー手術等、低侵襲な手術手技を積極的に取り入れており、また他診療科との密接な連携にて、個々の患者様の状態に応じた安全適切な治療方針を選択するよう心がけています。腎臓病センターとして腎移植治療も更に進めていきたいと考えております。今後とも宜しくお願い申し上げます。

●小児病棟にクラウンがやって来た!!

小児病棟にクラウン(道化師)の ドレミちゃんが来訪

小児科病棟では感染症や急性疾患の患者様が多くご入院しており、闘病中の子どもたちが、かわいいクラウン(道化師)のドレミちゃんの登場をワクワクしながら待っていました。

パフォーマンスはドレミちゃんワールド全開で、笑顔や声、かわいい仕草や手作りの洋服までとびきり可愛くて、子どもたちも大喜び!赤い玉を何度も落とす姿に思わず笑いも起こり、会場が沸き立ったとき、改めてクラウンの素晴らしさを実感しました。

子どもたちだけでなく、お母さんたちも日頃のストレスから解放され、リラックスされているように思えました。



●「きたのキドニーデー2016」の開催報告

今年も「世界腎臓デー」の取り組みに合わせ、 慢性腎臓病について理解を深める 「きたのキドニーデー2016」を開催しました。



腎臓病教室開催の様子

毎年3月第2木曜日は世界腎臓デーとして、世界各国で慢性腎臓病に対するさまざまな啓蒙活動が行われています。北野病院もこの取り組みに合わせ、平成28年3月18日(金)に「きたのキドニーデー2016」を開催しました。今回は腎臓病と動脈硬化の関連をテーマとし、腎臓内科医師・理学療法士・管理栄養士による講演のほか、頸動脈エコー・脈波伝播速度といった動脈硬化検査の体験や、腎臓病食を紹介するコーナーも設けました。

60名以上の方に参加していただき、皆さまの腎臓病への関心の高さを実感するとともに楽しい時間を過ごすことができました。

患者様と北野病院をつなぐ連絡帳

きたの通信 No.57 2016.夏号

企画・製作/北野病院広報委員会 発行日/2016年7月29日
www.kitano-hp.or.jp/